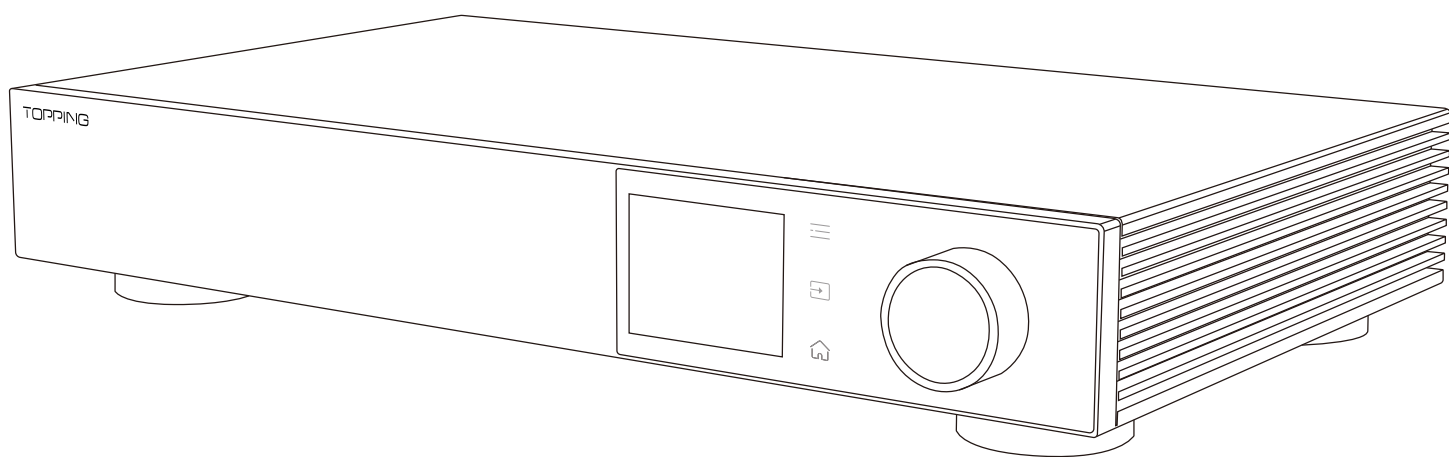


TOPPING

Pre900



Model: TP239
V1.0

説明書

Table of Contents

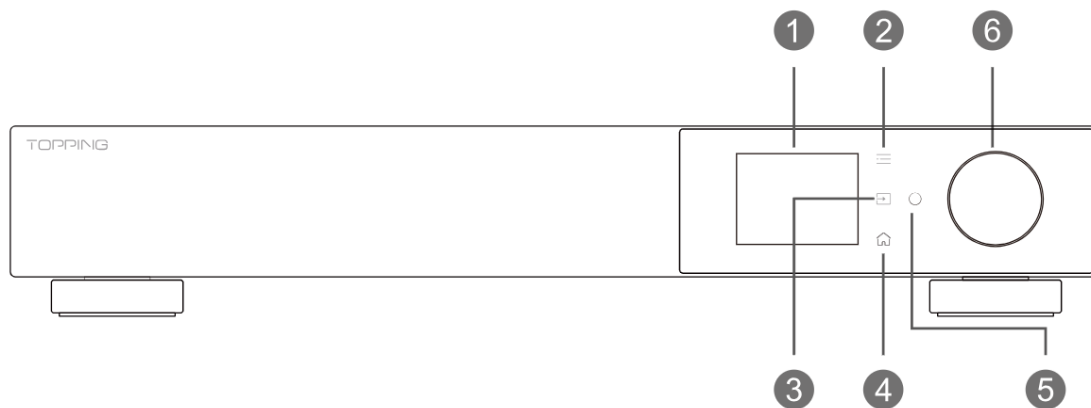
1. 同梱品	3
2. 部品と名称	3
2.1 フロントパネル	3
2.2 リアパネル	4
3. 表示説明	4
4. リモコン	5
4.1 電池の取り付け	5
4.2 リモコンの説明	5
5. 接続	7
5.1 入力ソースの接続	7
5.2 パワーアンプまたはアクティブスピーカーの接続	7
5.3 12V トリガー接続	8
6. 操作説明	9
6.1 電源オン／オフ・スタンバイ操作	9
6.2 音量設定	10
6.3 入力設定	10
7. 設定メニュー	11
7.1 メニューへの入り方と設定変更方法	11
7.2 設定項目の説明	12
7.2.1 表示	12
7.2.2 入力設定	13
7.2.3 出力設定	13
7.2.4 詳細設定	14
7.2.5 言語	15
7.2.6 工場出荷時設定に戻す(ファクトリーリセット)	15
8. ファームウェアアップデート	15
9. トラブルシューティング	15
10. 注意事項	16
11. 製品の基本仕様	16
12. 参数	17

1. 同梱品

Pre900	x1
RC23 リモコン	x1
AC 電源ケーブル	x1
製品情報カード	x1

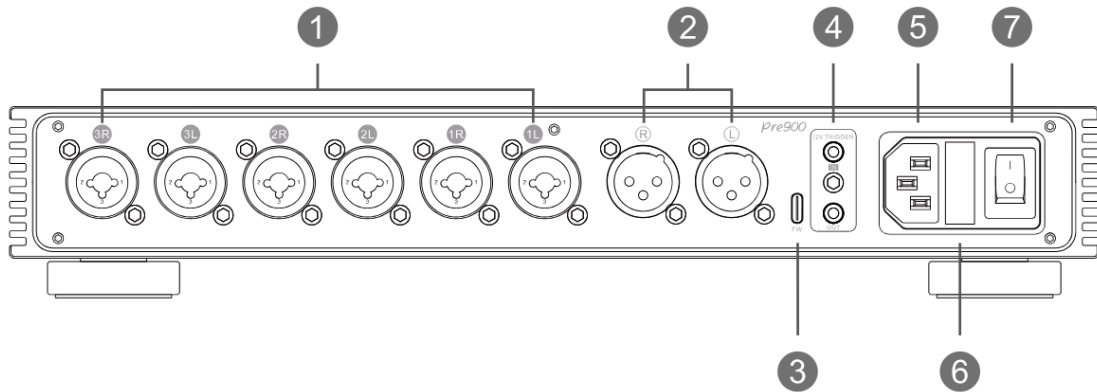
2. 部品と名称

2.1 フロントパネル

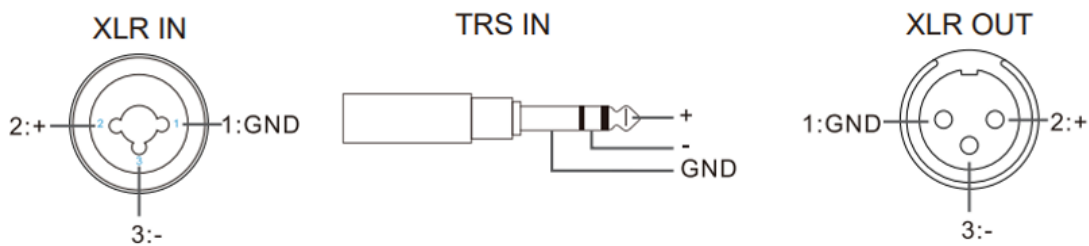


1. ディスプレイ
2. メニュー
詳しくは本取扱説明書の「7. 設定メニュー」をご参照ください。
3. 入力切替
4. ホーム画面切替
5. リモコン受光部
6. 音量ノブ／カスタムキー
ノブを左右に回す：音量を調整します 詳しくは [Setup Menu-Advanced-Knob press] で設定してください

2.2 リアパネル

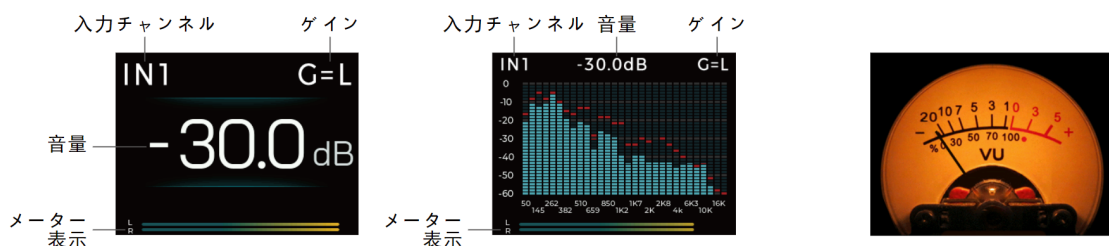


1. XLR+TRS (6.35mm) コンボ入力
2. XLR バランス出力
3. ファームウェア更新端子
4. 12V トリガー入力／出力 (3.5mm端子)
詳しくは本取扱説明書の「5. 接続 - 12Vトリガー接続」をご参照ください。
5. 電源入力 (AC 100-240V 50Hz/60Hz)
6. ヒューズ (5mm × 20mm、T1A、スローブロー)
7. 電源スイッチ



3. 表示説明

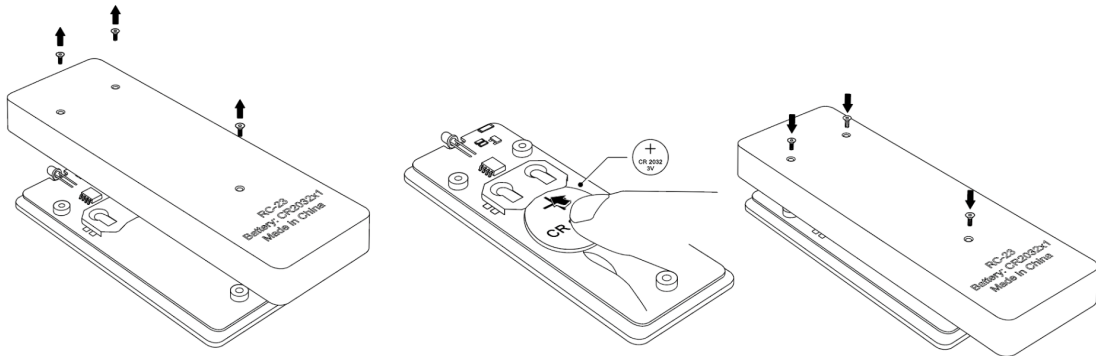
ホーム画面表示は「通常」「VU」「FFT」の3種類があり、メニュー [Setup Menu-Display - Home] から設定できます。



*VUメーター、VUバー、およびFFTは、現在入力されている音声信号のレベルを表示します。

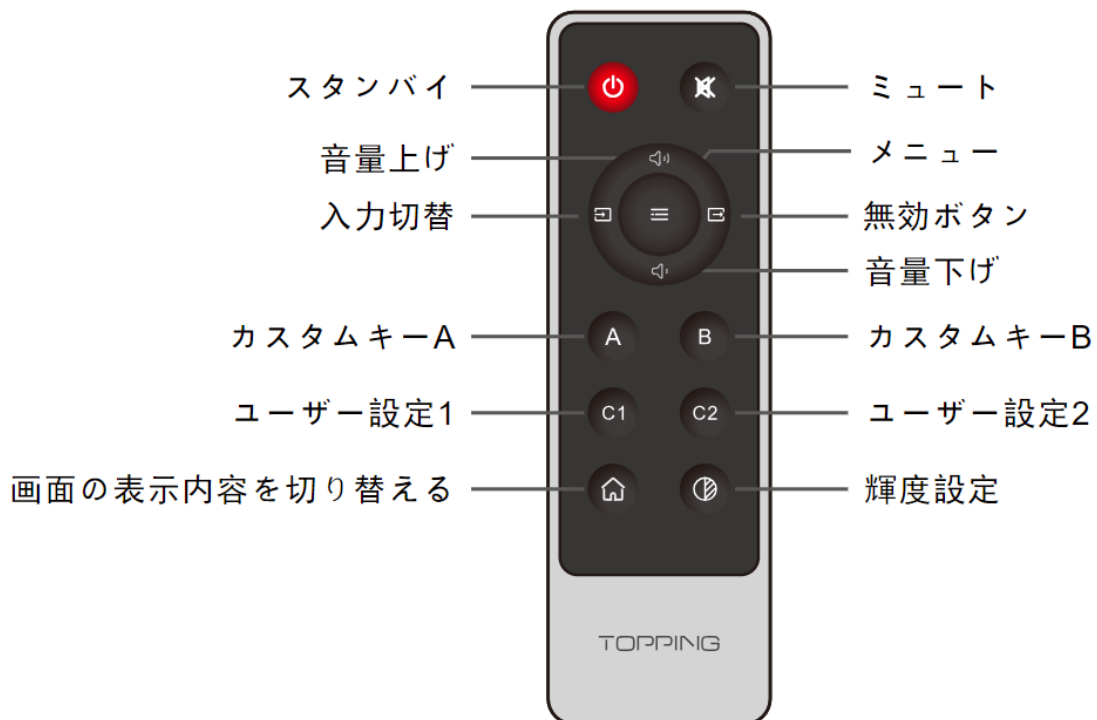
4. リモコン

4.1 電池の取り付け



1. 付属の H1.27 ドライバーを使用して、背面のネジ3本を外します。
2. 矢印の向きに従って、CR2032 ボタン電池を挿入します（別売）。
3. 元どおりに組み立てます。

4.2 リモコンの説明



※電池を取り付けてもリモコンが使用できない場合は、「スタンバイ」キーと「ミュート」キーを同時に長押しし、インジケーターが2回点滅するまで待ってください。これでリモコンのペアリングが完了します。



A/B キー：

機能をカスタマイズできます。詳しくは「設定メニュー」の「詳細設定」をご参照ください。



C1/C2 キー：

操作：C1/C2 キーを3秒間長押しすると、現在の設定を保存します。C1/C2 キーを押すと、対応する設定を呼び出せます。

保存される設定：設定メニュー内のすべての設定（入力チャンネル、ゲイン、音量など）

機能説明：本機を複数の使用シーンで使い分ける場合に便利です。たとえば以下の2つのシーンでは、Pre900 の設定内容が異なります。

Pre900 設定	シーン1：音源Aを接続	シーン2：音源Bを接続
入力チャンネル	コンボ入力1	コンボ入力2
音量	-30dB	-20dB
ゲイン	低	中

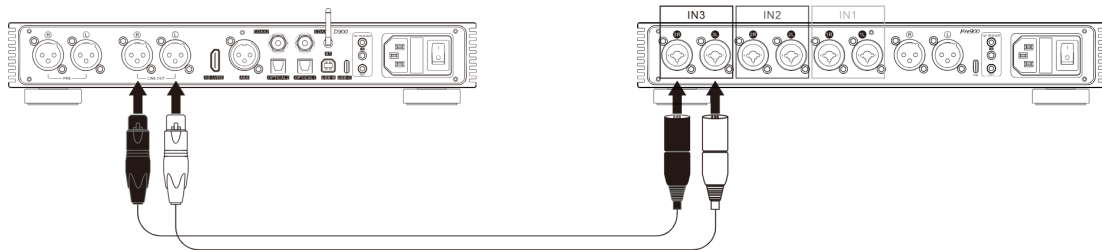
シーン1からシーン2へ切り替える際には複数の設定変更が必要になります。この場合、C1 と C2 にそれぞれの設定を保存しておけば、シーン2に切り替えるときは C2 キーを押すだけで、すべての設定を一括で呼び出すことができます。



5. 接続

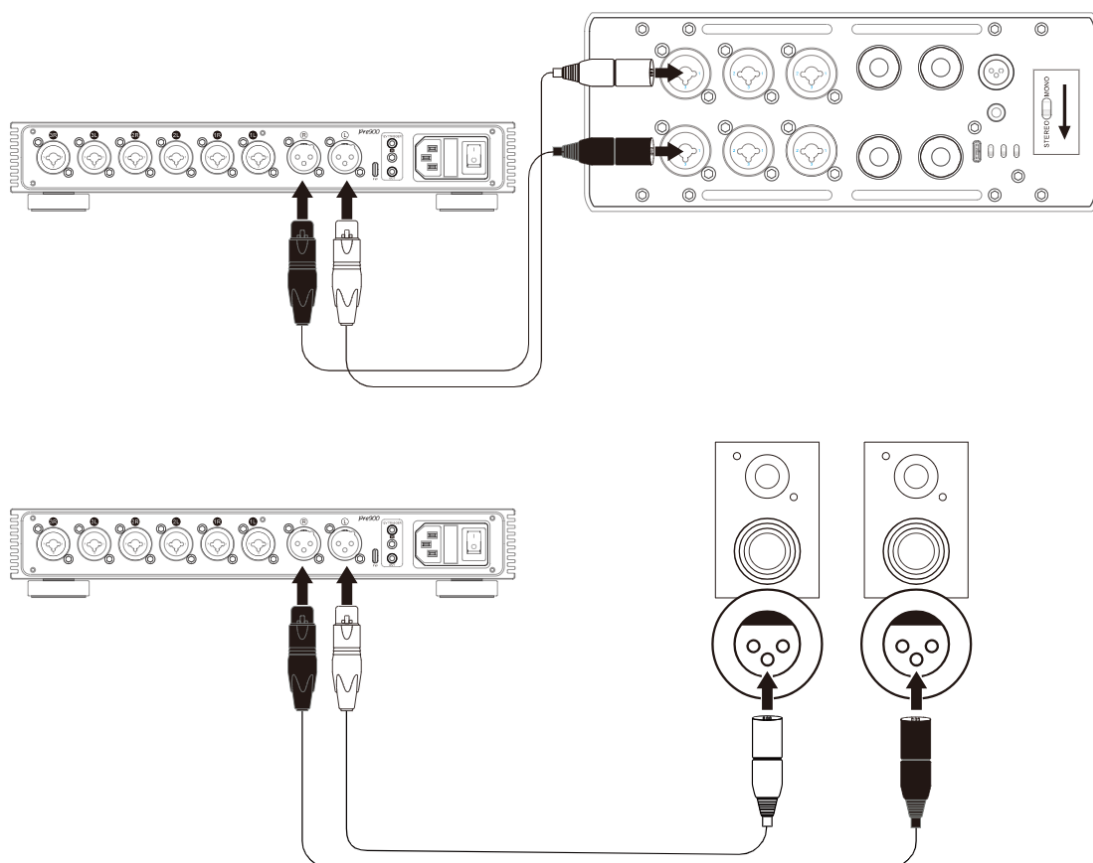
5.1 入力ソースの接続

XLR または TRS バランスケーブルを使用して DAC などの機器と接続してください。



5.2 パワーアンプまたはアクティブスピーカーの接続

XLR ケーブルを使用してパワーアンプまたはアクティブスピーカーに接続してください。機器の損傷を防ぐため、接続前に必ずパワーアンプまたはアクティブスピーカーの電源をオフにしてください。

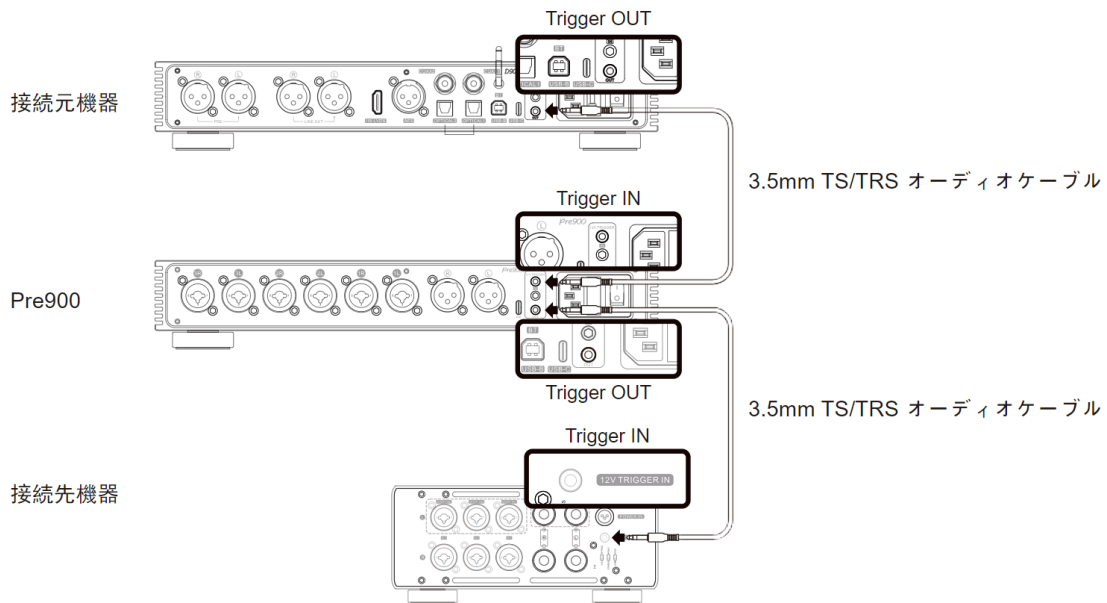


5.3 12V トリガー接続

12V Trigger 端子を備えた2台以上の機器を接続すると、電源オン/スタンバイを連動させることができます。

Trigger In に接続された上流機器は Pre900 の電源オン/スタンバイを制御でき、Pre900 は Trigger Out に接続された下流機器の電源オン/スタンバイを制御できません。

※Pre900 の Trigger IN 機能を使用する場合は、[Setup menu-Advanced-On/Off trigger] で電源トリガーを「On」に設定してください。

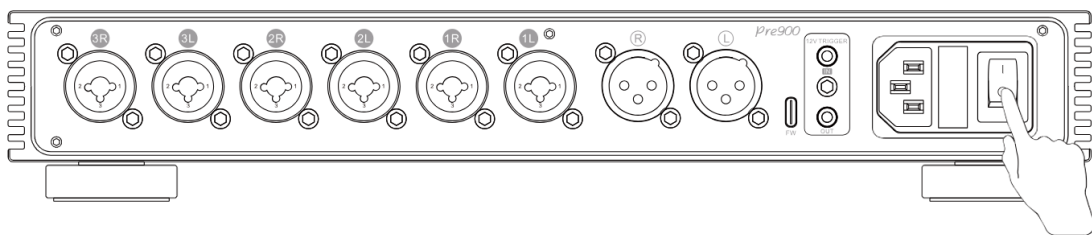


6. 操作説明

6.1 電源オン／オフ・スタンバイ操作

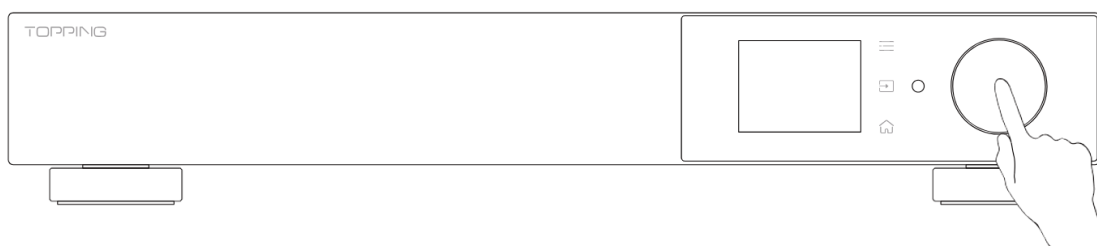
- 電源オン／オフ

リアパネルの電源スイッチをオン／オフすることで、Pre900 の電源を入／切できます。



- スタンバイ／スタンバイ解除

フロントパネル右側の音量ノブを使用し、短押しで電源オン、長押しでスタンバイに切り替えます。リモコンでも同様の操作が可能です。

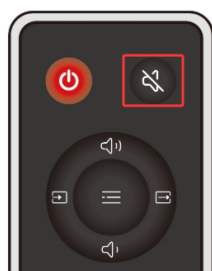


6.2 音量設定

- **ミュートのオン／オフ**

フロントパネルのノブを押す、またはリモコンのミュートキーを押すことで、Pre900 をミュート状態にできます。再度ミュートキーを押すか、音量を調整するとミュートは解除されます。

※ノブ押下機能の初期設定は「ミュート」です。変更する場合は [設定 - 詳細設定 - ノブ押下機能] で設定してください。



- **音量調整**

フロントパネルのノブ、またはリモコンの「音量+」「音量-」キーで音量を調整できます。リモコンの「音量+」「音量-」キーを長押しすると音量が素早く変化しますので、聴力保護のため十分ご注意ください。



6.3 入力設定

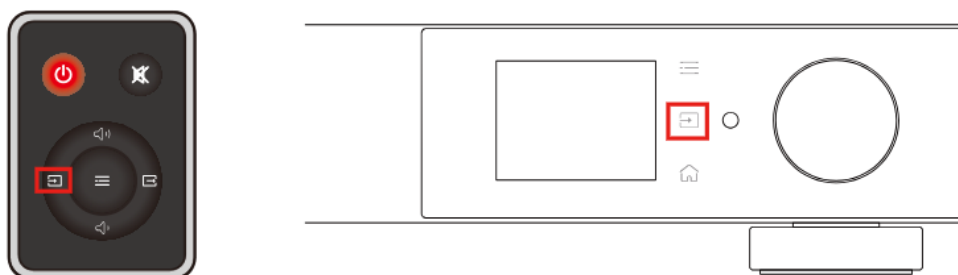
- **入力オプション設定**

本機は複数の入力チャンネルを備えているため、切り替え時に時間がかかる場合があります。切り替えを効率化するため、 [Setup menu-Input settings-Input option] でよく使用する入力チャンネルをあらかじめ選択しておくことをおすすめします。選択後、入力切替時は選択済みのチャンネルのみが切り替え対象になります。

- IN1
- IN2
- IN3

・ 入力チャンネル切替

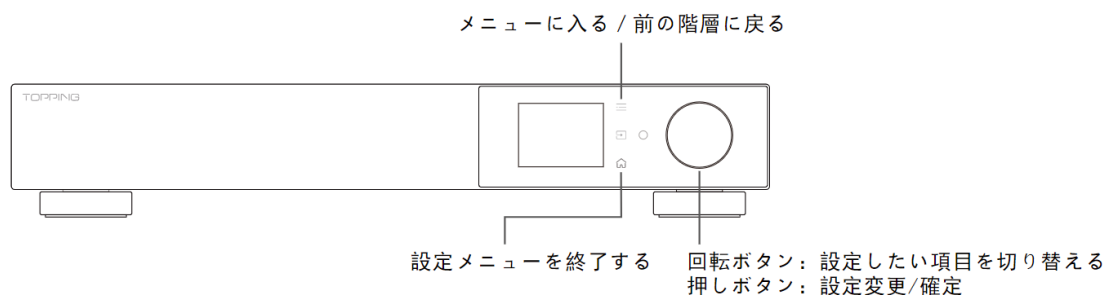
入力オプションの設定完了後、フロントパネルの入力タッチキー、またはリモコンの「入力切替」キーを押すことで、入力を順番に切り替えることができます。



7. 設定メニュー

7.1 メニューへの入り方と設定変更方法

フロントパネル操作



リモコン操作



7.2 設定項目の説明

7.2.1 表示

Display	
Theme	Aurora
Home	Normal
Brightness	Medium
FFT OdB level	5Vrms
Classic VU OdB	+4dBu
Level meter	All on
Return	

- **テーマ**
複数のテーマから選択できます。初期設定は「Aurora」です。
- **ホーム**
ホーム画面の表示を選択します。
Normal (Default), VU, FFT通常（初期設定） / VU / FFT
- **明るさ**
Low, Medium (Default), High, Auto低 / 中（初期設定） / 高 / 自動
※自動時の明るさは「中」と同じです。異なる点は、自動モードでは30秒間操作がないと自動的に画面表示がオフになり、その間は現在の入力のみが表示されることです。任意のキーを押すと画面表示が復帰します。



- **FFT OdB レベル**
FFT画面における OdB の基準電圧を設定します。
2Vrms / 5Vrms（初期設定） / 10Vrms
- **クラシックVU OdB レベル**
VU画面における OdB の基準電圧を設定します。たとえば +4dBu に設定した場合、メーターの針が OdB を指しているとき、入力信号レベルは +4dBu です。
+4dBu（初期設定） / +10dBu / +16dBu

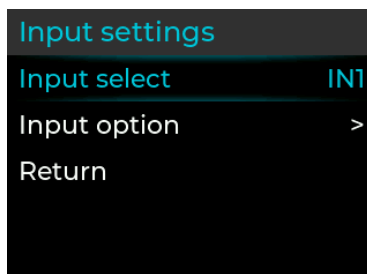
- **VUバー**

VUバーの表示／非表示、または特定のホーム画面のみでの表示を設定できます。

All on (Default), Normal page, FFT page, All off

常時表示（初期設定）／通常画面のみ／FFT画面のみ／非表示

7.2.2 入力設定



- **入力選択**

IN1（初期設定）／「Input option」で選択したリストを順番に切替。

- **入力オプション**

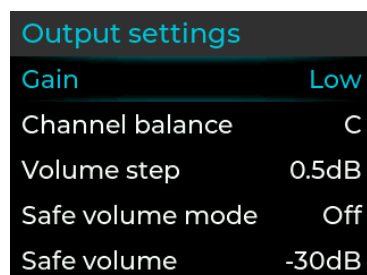
本機は複数の入力チャンネルを備えているため、切り替え時に時間がかかる場合があります。切り替えを効率化するため、[Setup menu-Input settings-Input option] でよく使用する入力チャンネルをあらかじめ選択しておくことをおすすめします。選択後、入力切替時は選択済みのチャンネルのみが切り替え対象になります。

IN1

IN2

IN3

7.2.3 出力設定



- **ゲイン**

低ゲイン（初期設定）／中ゲイン／高ゲイン

- **チャンネルバランス**

設定範囲：C（センター）、L+0.5～9.5dB、または R+0.5～9.5dB（初期設定：C）

※フロントパネルのノブで設定する場合は、ノブを一度押して当該項目に入り、ノブを回して値を調整し、再度ノブを押して設定を終了します。

- **音量ステップ**

0.5dB（初期設定）／0.2dB／0.1dB

※リモコンの音量＋／－キーを短押しした場合は設定したステップ幅で調整され、長押しした場合は1dBステップで調整されます。

- **セーフボリュームモード無効（初期設定）／有効**

※セーフボリュームモードを有効にすると、入力切替時または電源オン時に現在の音量がセーフボリューム値を上回っている場合、自動的にその値まで音量を下げます。元の音量に戻すには、10秒以内にリモコン中央キーまたはフロントパネルのノブを押してください。

- **セーフボリューム設定範囲：-80.0dB ～ 0.0dB（初期設定：-30.0dB）**

※ノブで設定する場合は、ノブを一度押して当該項目に入り、左右に回して値を調整し、再度ノブを押して設定を終了します。

7.2.4 詳細設定

Advanced	
On/Off trigger	On
Vol memory	Input
Remote	Enabled
Knob press	Mute
Button A	Gain
Button B	On/Off trigger
Return	

- **音量メモリー方式**

入力ごと：各入力チャンネルについて、前回使用時の音量およびゲイン設定を記憶し、次回その入力に切り替えた際に自動的に復元します。

無効：この機能を使用しません。

- **リモコン**

有効（初期設定）／無効

- **ノブ押下時の機能設定**

ノブ押下時の機能をカスタマイズできます。Input select (Default), Home select, Brightness, Dim screen, Mute, Gain, Safevol mode, Volume step, On/Off trigger入力選択（初期設定）／ホーム選択／明るさ調整／画面オフ／ミュート／ゲイン／セーフボリュームモード／音量ステップ／電源トリガー

- **リモコンA キー機能**

リモコンA キーの機能をカスタマイズできます。Input select, Home select, Brightness, Dim screen, Mute, Gain (Default), Safevol mode, Volume step, On/Off trigger入力選択／ホーム選択／明るさ調整／画面オフ／ミュート／ゲイン（初期設定）／セーフボリュームモード／音量ステップ／電源トリガー

- **リモコンB キー機能**

リモコンB キーの機能をカスタマイズできます。Input select, Home select, Brightness, Dim screen, Mute, Gain, Safevol mode, Volume step, On/Off trigger(Default)入力選択／ホーム選択／明るさ調整／画面オフ／ミュート／ゲイン／セーフボリュームモード／音量ステップ／電源トリガー（初期設定）

7.2.5 言語

English／中文

7.2.6 工場出荷時設定に戻す(ファクトリーリセット)

工場出荷時設定に戻すを選択すると、確認ダイアログが表示されます。

「確認」または「キャンセル」（選択中は青色）を選び、リモコン中央キーまたはフロントパネルのノブを押して確定してください。

8. ファームウェアアップデート

最新のファームウェア、バージョン確認方法、および更新手順については、以下のリンク又は販売代理店の公式ホームページをご参照ください。

<https://www.toppingaudio.com/supports?search=Pre900&tab=firmware>

9. トラブルシューティング

使用中に問題が発生した場合は、以下のリンクから該当する解決方法をご確認ください。

<https://www.toppingaudio.com/supports?search=Pre900&tab=faq>

問題が解決しない場合は、service@toppingaudio.com または販売代理店にお問い合わせください。

10. 注意事項

- 本機を高温多湿の場所に放置したり、雨にさらしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本機を分解しないでください。修理が必要な場合は、必ず専門のサービス担当者にご依頼ください。
- 本機は屋内専用です。
- 製品の故障により直接または間接的に生じた損失・損害について、当社は責任を負いません。
- 製品改良のため、仕様および機能は予告なく変更される場合があります。

11. 製品の基本仕様

外形寸法	33.0cm × 5.7cm × 20.0cm (突起部含む)
本体重量	2.55kg
電源	100-240VAC 50Hz/60Hz
ゲイン	低ゲイン / 中ゲイン / 高ゲイン
入力端子	3 × BAL Stereo (Combo: XLR / 6.35mm TRS)
出力端子	1 × BAL Stereo (XLR)
その他制御端子	12V トリガー入力 (3.5mmジャック) 12V トリガー出力 (3.5mmジャック)
音量制御方式	リレー + 抵抗ラダー
表示	2.0インチ LCD カラーディスプレイ
待機時消費電力	<3W
動作時消費電力	<10W

12. 参数

Pre900 参数列表	
THD+N @1kHz A-wt	0.00005%
THD @20-20kHz 90kBW	0.00003%
S/N比 @MAX OUT 1kHz A-wt	151dB
ダイナミックレンジ @1kHz A-wt	151dB
周波数特性	20Hz-40kHz(±0.05dB) 20Hz-100kHz(±0.1dB)
出力レベル	69Vpp @G=L 65Vpp @G=M 65Vpp @G=H
AP測定ノイズ値 @A-wt	<0.7uVrms @G=L <1.2uVrms @G=M <2.5uVrms @G=H
実測ノイズ値* @A-wt	<0.3uVrms @G=L <0.9uVrms @G=M <2.3uVrms @G=H
チャンネルクロストーク @1kHz	-150dB
入力感度	25.3Vrms @G=L 7.1Vrms @G=M 2.3Vrms @G=H
ゲイン	-0.0dB @G=L +10.4dB @G=M +19.9dB @G=H
入力インピーダンス	20kΩ
出力インピーダンス	100Ω

*注：実測ノイズ値は、Pre900 のノイズ信号をノイズアンプで 40dB（100倍）増幅したうえで APx555B に入力し、その測定値を100で除して算出したものです。